

第43回那須塩原市子ども・子育て会議 会議録

- 1 日 時 令和8(2026)年7月13日(月) 午後6時30分～午後8時38分
- 2 場 所 西那須野庁舎301～303会議室
- 3 議 題
(1) 第3期子ども・子育て未来プランの令和7年度実績評価について
- 4 その他
(1) 令和8(2026)年度子ども未来部データ一覧について
(2) ヤングケアラー調査結果について
(3) 今後のスケジュールについて
- 5 出席者 委員：15名、事務局：13名、計28名
【委員】
 人見委員、大谷委員、赤澤委員、大島委員、森（順）委員、秋間委員、黒田委員
 （森（久）委員代理）、永井委員、磯委員、矢板委員、西田委員、八木澤委員、
 石崎委員、浅香委員、越沼委員

【事務局】
 （子ども未来部）松本部長
 （子育て支援課）井上課長、瀧補佐、高野係長、平山主査、齋藤主任、鈴木主事
 （子育て相談課）佐々木課長、青木補佐、蓮實係長
 （保育課）北村課長、上野補佐、佐藤係長、鎌田係長

発言者	内 容（要旨）
事務局	1 開会 第41回那須塩原市子ども・子育て会議を開会する。
事務局	2 あいさつ 子ども未来部長より挨拶
事務局	3 自己紹介 委員⇒事務局の順に自己紹介
事務局	4 議題 (1)第3期子ども・子育て未来プランの令和7年度実績評価について
事務局	資料1、資料2及び資料3により説明。 資料4により事前の質問について所属から回答
会長	質問・意見等はあるか。
委員	・多胎児育児は非常に負担が大きい。産後ケアの利用回数を「1回の出産につき7回」ではなく、「子ども1人につき7回」とするなど、市の裁量で柔軟な運用（実質増枠）ができないか。

事務局	多胎児家庭への産後ケア利用回数等の柔軟な運用については、市としての対応可能性を検討し、次回回答する。
委員	・小中学校で日本語支援員9名の配置となっているが、現場では全く足りていない。言葉だけでなく、給食（宗教・食習慣）や文化の違いによる対応で現場は非常に苦慮している。実質的な支援体制はどうなっているか。 ・拠点校として4月以降ニーズが急増しており、懇談会やトラブル対応等で支援員が複数校を掛け持ちし多忙を極めているのが実情である。 ・外国ルーツの子どもや家庭に対し、支援員の増員だけでなく、他市のように地域のボランティアや高齢者、駐在経験者などを育成・活用する仕組みを作れないか。また、国内での就学状況が把握できていない児童が市内にも存在するのか確認したい。 ・ボランティア任せや個人の配慮だけに頼るのではなく、学童保育や幼稚園等も含め、継続的かつ安定したサポート制度として支援体制を整備してほしい。
事務局	外国ルーツの児童生徒の就学状況の把握状況、および日本語支援員・ボランティア活用等を含めた支援体制のあり方について、関係課と確認のうえ次回報告・回答する。
委員	出生数の減少（R4年671人→R6年560人台）が著しい。市としてこの危機的状況をどう捉え、今後どう取り組んでいくのか。
事務局	進学・就職時に首都圏へ流出した若年層（特に女性）が戻ってこないことが主因と分析。全庁的に移住・定住、Uターン施策に注力している。
委員	保育士不足が深刻である。小山市や下野市のように、保育士を目指す学生への奨学金的補助制度（市内の保育施設に一定期間従事すれば返還免除）を導入し、本市での人材確保・定着を図るべきではないか。
事務局	学生への経済的支援による保育士確保策について、他市事例を踏まえ検討し、次回以降報告する。
委員	学童保育で定員オーバーとなりキャンセル待ちが発生しているにもかかわらず、「市全体の他施設に空きがあれば待機児童ゼロ」とするカウント方法に疑問がある。希望園に入れない実態に対応した柔軟な受け入れ枠の拡充を求める。
事務局	学童保育における待機児童の考え方や、希望施設に入れない実態を踏まえた施策的な展開について検討し、次回回答する。
委員	「こども誰でも通園制度」の利用実績と現場の状況はどうか。
事務局	4～6月の利用実績は公立2園で延べ56人。現時点で現場から大きなトラブル等の声は上がっていない。
委員	実績評価No. 77「結婚支援事業」について、成婚後の出産状況等のデータ把握の有無や今後の見直し方針を伺いたい。

事務局	担当部署へ確認し、次回回答する。
事務局	5 その他 (1) 令和8(2026)年度子ども未来部データ一覧について 概要説明 質問等は次回会議にて受け付ける。 (2) ヤングケアラー調査結果について 概要説明 (3) 今後のスケジュールについて 今年度は残り10月と3月の2回開催予定（10月は変更・中止の可能性あり）。 報酬・旅費の支給手続き、および代理出席時の事前連絡手続き等について説明。 6 閉会 以上で、第43回那須塩原市子ども・子育て会議を閉会する。 以上